

平成26年度大阪市立図書館の目標について

基本目標：「いつでも、どこでも、だれもが課題解決に必要な情報にアクセス可能な“知識創造型図書館”」を基盤とし、さらなる発展と再構築をめざす。

図書館が、地域の情報活用基盤として調査相談機能の高度化や、電子図書館機能の周知などにより市民の利用を促進し、誰もがいつでも情報や知識を活用して創造性・生産性を高めることができるように支援する。また、地域の多種多様な課題解決に向けた情報収集・学習拠点として、学校をはじめとして、区役所等地域施設、団体など多様なセクターを支援する。

成果目標

図書館への来館者数と図書館ホームページ(トップページ)アクセス件数の合計数を前年度より増加させる

業績目標

市立図書館における商用データベースや電子書籍等の電子図書館機能について、広報や活用講座等の開催を通じて認知度をアップさせ、総アクセス件数20万件をめざす

小・中学校における調べ学習や一斉読書等のために、市立図書館から学校への貸出冊数を前年度より増加させる

図書館や幼稚園・保育所、高齢者福祉施設で活動する読書支援活動ボランティアを対象に、ステップアップ講座を継続して実施するとともに、読書支援活動ボランティアの情報交換や連携が進むよう、すべての区で交流会や情報交換会を実施する。

1. 知識を創造する図書館へ

図書館を地域の総合的な知識情報活用基盤として、その利用条件を整備する地域の情報拠点化施策の推進

取組項目	具体的取組	指標・目標値
レファレンス(調査相談)・情報サービス・情報発信機能の拡充 課題解決支援(情報検索支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・商用データベースの利用促進 ・電子書籍の利用促進 ・ビジネス講座の充実 ・OMLIS(館内利用者用検索機)使い方講座の開催 ・OPACにおける予約機能の操作性向上 ・メールレファレンスの利用促進 ・国立国会図書館レファレンス協同データベース事業へのレファレンス事例公開 ・横断検索における大学図書館等蔵書検索対象館の拡大 ・ホームページ「おおさか資料室」の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・商用データベースアクセス件数前年度比増 ・電子書籍アクセス件数前年度比増 ・ビジネス講座開催件数維持 ・使い方講座の継続開催 ・OPACからの予約件数増 ・メールレファレンス受信件数前年度比増 ・レファレンス公開件数の増 ・横断検索のアクセス数の増 ・「おおさか資料室」アクセス数の増
電子図書館機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ「デジタルアーカイブ」の利用促進 ・音楽配信サービス(ナクソス・ミュージック・ライブラリ)などの利用促進 ・インターネットOPACでの表紙画像表示機能提供 ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルアーカイブのアクセス件数前年度比増 ・音楽配信サービスアクセス件数前年度比増 ・国立国会図書館歴史的音源提供サービスのアクセス件数前年度比増 ・開始 ・開始
図書館資料の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・参考図書や基本図書など市民の課題解決に役立つ資料を継続して収集 ・地域資料を収集・整理して提供・保存 ・調べ学習や読書活動支援のための図書の充実 ・資料のデジタル化を継続して行い公開 ・図書目録情報の計画的データ整備(データの豊富化) 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考図書の冊数増 ・地域資料の冊数増 ・学校支援用図書の蔵書増 ・デジタル資料の公開点数の増
多文化サービスの展開	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と協働しての外国とつながりのある子どもたちが参加できる企画事業の実施 ・日本語に習熟していない人のためのやさしい日本語のOPACの広報・周知 ・外国語資料の充実 ・関西アメリカンセンター、ハンブルク市図書館との連携による資料充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の絵本展開催 ・やさしいにほんごモードOPACのアクセス件数増 ・外国語資料の蔵書増 ・アメリカンシェルフの設置
市民への広報の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・広報媒体の効果的活用 ・メールマガジンの内容豊富化と利用促進登録者数増加 ・SNSを使った情報発信の拡大 ・「新着お知らせメール」など情報提供の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者数の増 ・メールマガジン登録者数増 ・ツイッターの発信回数増 ・「新着お知らせメール」「自動車文庫巡回日お知らせメール」の利用促進

2. 人と、心を育てる図書館へ

図書館を各区の子どもの読書相談支援センターとして、子どもの読書推進施策の企画、学校、地域、市民との連携事業の企画調整等を行なう

取組項目	具体的取組	指標・目標値
子ども読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「第2次大阪市子ども読書活動推進計画」の周知 ・「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども読書活動推進にかかるチラシ配布 ・「大阪市子どもの読書活動推進連絡会」の定例開催
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校への団体貸出や調べ学習支援、学校図書館活性化支援 ・学校支援総合ポータル拡充(図書館活用の手引き更新、電子書籍紹介等) ・学校園における一部商用データベースの活用支援 ・夏休み期間における子どもに対するとしょかんポイント制度活用による読書推進の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・団体貸出冊数の前年度比増 ・学校図書館活性化事業 各種ボランティア講座の開催 ・開始 ・開始
	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤング層の利用を増やすための各種催しや企画展の開催 ・学校図書館支援等読書普及にかかる中学校等との連携強化 ・ホームページ「ティーンズのページ」の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤング層向けの催しや企画展等の実施 ・中学生、高校生の図書館見学、職場体験学習の受入等、連携事業回数増 ・中学校等への職員、ボランティア派遣回数増 ・「ティーンズのページ」のアクセス数増
	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア養成講座の開催 ・ボランティア間の情報交換等交流の場の拡大 ・ボランティア協働ポータルの開設 	<ul style="list-style-type: none"> ・登録ボランティア2400～2500人継続維持 ・ステップアップ講座を2講座以上実施 ・全区でのボランティア交流会および情報交換会の実施 ・開始
	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期読書環境整備事業の一層の周知と継続実施 ・各区における絵本展開催支援 ・OneBookOneOSAKA事業の継続・拡充 ・ホームページ「子どもにすすめる本」のページの実施 ・ホームページ上に「子どものページ」開設準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出冊数の前年度比増 ・ボランティア派遣回数維持 ・絵本展開催に向けた支援回数増 ・OneBookOneOSAKA関連イベントの実施 ・「子どもにすすめる本のページ」のアクセス件数前年度比増 ・27年度開設に向け、「子どものページ」作成準備

3. 効率的な運営体制の確立

効率的で効果的な図書館の管理運営の推進

取組項目	具体的取組	指標・目標値
人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・司書の専門性向上と人材育成の充実に必要な研修等の実施 ・外部研修への司書の派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加者数増 ・派遣回数維持
自主財源の確保及び経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな財源確保や運営費の節減を図るための図書館施設や広報物を利用したの広告事業への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・広告事業実施
図書館事業に関わる成果(アウトカム)の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見箱の設置、主な意見に対する回答 ・利用者アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種アンケートの実施 ・分析結果の公表
利用環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書点検期間の短縮等による開館日の増加 ・より快適に図書館を利用していただけよう、施設整備や案内表示の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館4日増、地域図書館2日増 ・中央図書館トイレ改修 ・Wi-fi環境の拡充